

# 今後の社会資本のあり方に関する 懸賞論文（第1回）実施報告



情報・企画部  
研究員

石川 直樹

## 1 実施概要

一般財団法人国土技術研究センターでは、国民の社会資本に対する認識、理解、評価等を明らかにするために、2017年と2021年に「社会資本に関するインターネット調査」を実施し、調査データをウェブサイトで公開している。

この調査データを活用し、今後の社会資本整備のあり方、論点などを明らかにされることを期待して、公益社団法人土木学会等と連携して懸賞論文を募集、下記の審査委員会による査読審査の上で受賞論文を決定した。

### 〈募集概要〉

募集期間：2022年3月16日～10月5日

応募条件：一般の部及び学生の部、個人又はグループ

論文内容：JICEウェブサイト上に公開している「社会資本に関するインターネット調査（2017年及び2021年）」の調査データを用いて、応募者が独自に分析を行い、今後の社会資本整備のあり方、論点などについて論じること。

### 〈今後の社会資本のあり方に関する懸賞論文 審査委員会〉

石田 東生	一般財団法人国土技術研究センター 国土政策研究所 所長
大原 美保	東京大学大学院情報学環 総合防災情報研究センター教授
川崎 茂信	一般財団法人国土技術研究センター 業務執行理事
神田 佑亮	呉工業高等専門学校 環境都市工学分野 教授
谷口 博昭	芝浦工業大学 客員教授
塚田 幸広	公益社団法人土木学会 専務理事
酒井 洋一	一般財団法人みなと総合研究財団 専務理事
湧川 勝己	株式会社東京建設コンサルタント 東京本社 河川本部 技師長

## 2 受賞結果

### ◆学生の部 優秀賞

「社会資本に対する関心を持つための取組に関する一考察」

東京都立葛西工業高等学校*	内山 柚芽さん
	上岡 優牙さん
	楳舘 陽天さん
	丸岡 柊樹さん

\* 2023年4月に東京都立葛西工科高等学校に改称

概要：学校周辺（江戸川区）の低地状況や災害史を調査し、河川堤防などの身近な社会資本に着目してハード対策とソフト対策の必要性を述べるとともに、高校生が情報の収集と投稿を通じて社会資本に対する関心を高められる取り組み方を提案した。

### ◆一般の部 佳作

「コロナと脱炭素が及ぼす意識変化と社会資本の将来」

寺田 高久さん

概要：新型コロナウイルス感染症や脱炭素の課題に関して、人々の意識に潜在する因子を抽出し、コロナに不安を覚える人は大都市よりも地方において街づくりや情報環境に対するニーズを持っていることを示した。

### ◆学生の部 佳作

「社会資本老朽化の地域格差」

南山大学総合政策学部	奥村 桃子さん
	大竹 春菜さん
	田中 美紅さん
	大野 世莉さん
	上野 真美さん

概要：公共事業予算に対する人々の意識の地域差を踏まえ、テキストマイニングによる社会資本の老朽化に関するキーワードの抽出と、ストック情報分析表に基づく社会資本の老朽化度合いの地域別分析を行った。

### 3 石田 東生 審査委員長の講評

受賞されたみなさま、おめでとうございます。応募された論文は様々な着眼からの研究・考察であり力作ぞろいでしたが、一般の部より佳作1編、学生の部より優秀賞1編、佳作1編を表彰させていただきました。優秀賞の論文は、身近な社会資本について自ら調べ考え、活動として実践しているなど高校生らしい熱量があふれるものでした。

さて、土木学会の「コロナ後の日本創生と土木のビッグピクチャー」では、社会資本・インフラは私たちの生活経済社会の営みにとって不可分な存在で、インフラが今の私たちの暮らしの「あたりまえ」を支えていると指摘しています。

本懸賞論文は、多くの方に社会資本整備（インフラ）に興味を持っていただきたい、貴重な調査データを活用いただきたいという想いで企画したものです。今回は調査データの活用・分析という面で、企画の意図が伝えきれなかった点が反省点として残りました。そのため、再度懸賞論文の募集を行う予定です。是非、多くの皆様に興味・関心を持っていただくとともに、論文への応募をいただければ幸いです。

### 4 第2回懸賞論文の募集について

以下にて第2回懸賞論文を募集中である。

- ・ 募集期間：2023年3月29日～2023年11月6日17時
- ・ 応募資格：一般の部及び学生の部、個人又はグループ
- ・ 表彰内容：最優秀賞1件、優秀賞2件程度、佳作複数件
- ・ 結果発表：2024年3月頃を予定

応募条件を満たしている論文について、審査委員会が以下の観点で審査を行う。

- ・ 今後の社会資本整備・政策に対して、重要な問題や示唆を提起していること
- ・ 有用な知見、独創的な分析、実践に貢献する成果があり、それらが説得力のある図表等で表現されていること
- ・ 読みやすく完成度が高いこと（事実誤認等の致命的欠陥があるものは評価しない）

詳細は JICE のウェブサイトをご確認いただきたい。



[https://www.jice.or.jp/labs/infra\\_internet\\_survey](https://www.jice.or.jp/labs/infra_internet_survey)

### 5 東京都立葛西工科高等学校の学生による論文発表会を開催

優秀賞を受賞されたたした東京都立葛西工科高等学校の学生らによる論文発表会を2023年6月14日に開催した。

学生らしい視点で、身近な社会資本をテーマとした意欲的な提案と発表をしていただいた。

論文発表会の映像は、下 QR コードから視聴いただける。



写真1 石田審査委員長による賞状授与



写真2 石田審査委員長との記念撮影



写真3 論文発表後の質疑応答の様子